

令和7年度全国学力学習状況調査を受けての今後の取組について

R7年 9月

安芸太田町立加計小学校

(1) 児童の実態 ●令和7年度全国学力学習状況調査(6年生)正答率

	国語	算数	理科
加計小	76%	68%	70%
広島県	69%	59%	59%
全国	66.8%	58%	57.1%

どの教科も、県平均、全国平均ともに上回っています!

特に正答率が全国平均を大きく上回った問題

国語 ・漢字を正しく使えるか

算数 ・必要な情報を選び出し、式化して計算する

理科 ・実験結果のまとめをもとに、他の条件での結果を予想して表現する

(2) 課題

国語	算数	理科
・文章の中で、事実と意見を区別して読んだり、全体の大事なポイントをまとめたりすることが難しい。	・分数の計算の仕方について、同じ分母の分数を使って考えたり、いくつかの方法を比べたりしながら、式に表すことが難しい。	・身の回りの金属について、電気を通すかどうか、磁石にくっつくかどうかを忘れていた。



(3) 質問紙

よかったこと

- ・ICT活用への意欲が高い。
 - ・挑戦、自己評価、規律に前向き。
 - ・学校を肯定的にとらえている。
- 学習環境や人間関係に肯定的な意見が多い。

課題

- 自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる。

(4) 取組(学級では各学年の実態に応じて取り組めます。)

国語	算数	理科
・読書活動の充実させるために、「読書マラソン」や「読書貯金」の取組を継続して行う。国語科や総合等を中心に、授業で図書館を使用する。 ・授業では、物語文や説明文を読	・計算力をつけるために、計算量の確保と、計算の質の向上を図る。授業では、適応問題までやらせ切ること、宿題では、計算ドリルやICT教材を週に3回以上、くり返し行うことで確実に基礎基本の計算力をつけてい	・友達の考えを説明する機会を設ける。 ・問題の見だし、予想の設定、検証計画の立案、考察の流れを身につけさせる。

<p>んだあとに「自分の考えを短くまとめて書く」活動を取り入れ、意見交流や振り返りに活用する。</p> <p>・漢字学習では、ノートにただ書く練習をするだけでなく、「意味調べ」「同じ部首の漢字集め」「熟語づくり」などを取り入れ、漢字の構成や使い方を意識して理解できるようにする。</p>	<p>く。</p> <p>・これまでの学習との共通点や違いを考えて学習することで、関係付けて考えさせていく。また、生活と算数を結び付けることで応用できる実感を持たせていく。</p> <p>・数学的活動（具体物、図、数、式、グラフ等の関連を図る、見通しをもたせる、友達と考えを伝え合う）を授業で取り入れる。</p>	
---	--	--

(5) 保護者の皆様へのお願い

- 読書については、子供たちに読んだ本の感想を聞いて読書を一緒に楽しんであげてください。
- 生活の中で算数や理科に触れさせるよう声をかけたり体験させたりしてあげてください。



★例えばこんな声掛けがあります★

200円以内でお菓子を買っておいで。



出発の時間は10時だよ、あと何分で準備しなきゃいけないの？

安佐動物園まで30kmだけど、このまま時速60kmで行くと何時に到着するかな？



この料理のレシピは2人分だから4人分の材料だとどうなるかな？

小麦粉150g用意して。



このお肉20%引きだから、いくらお得になるかな？

牛乳200mlを計量カップに入れてちょうだい。

なぜ？どうして？本当にそうなのかな？やってみよう！

